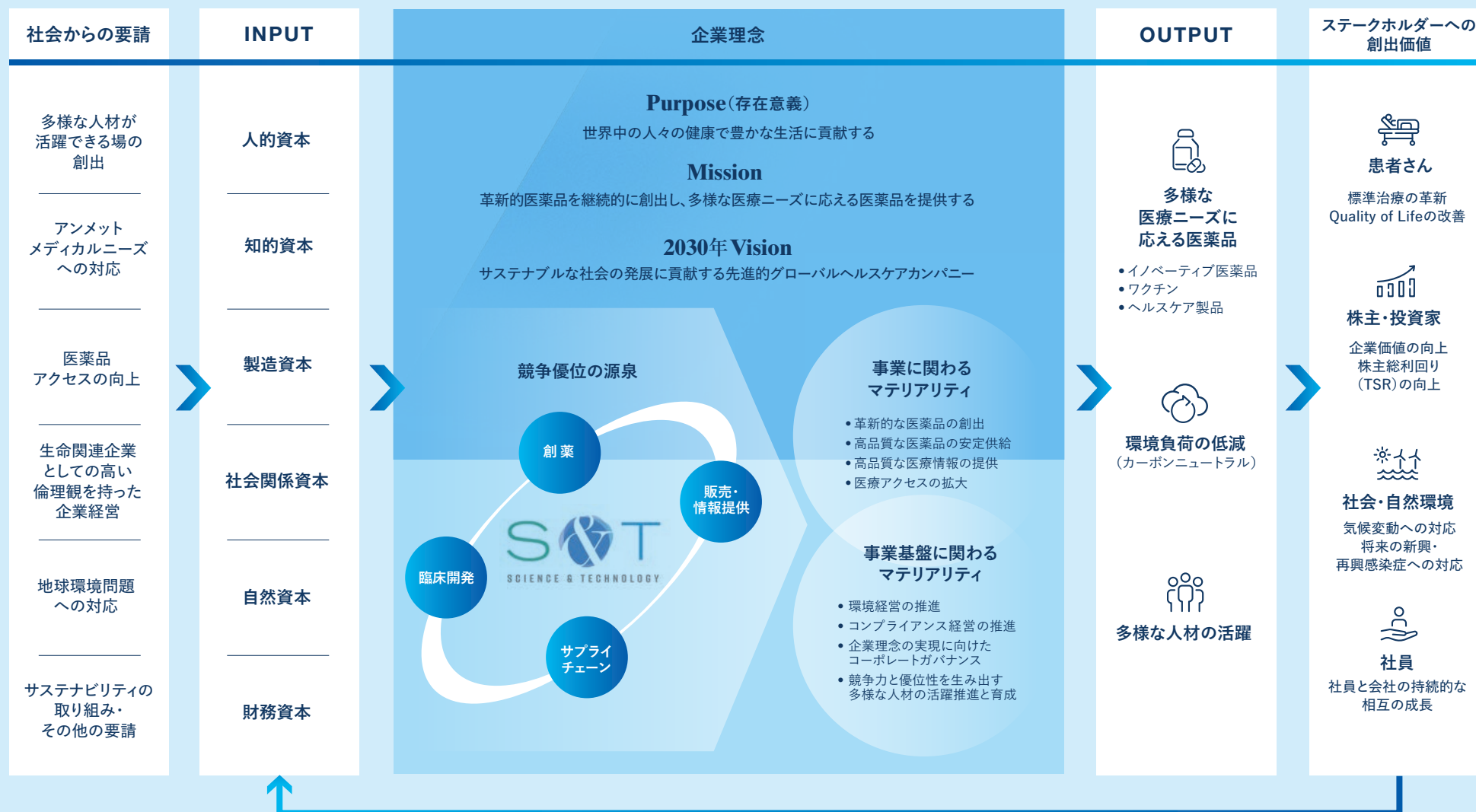


ステークホルダーとの価値共創により、持続的な価値創造を実現

第一三共グループは、グローバル創業企業として、アンメットメディカルニーズへの対応をはじめ多様な要請を社会から受けています。これらの要請に応えるために、人的資本や知的資本などのさまざまな資本を投入し、競争優位の源泉であるサイエンス&テクノロジーを強みとするバリューチェーン全体で挑戦し、多様な医療ニーズに応える医薬品、環境負荷の低減、多様な人材の活躍等を通じ、社会的価値、経済的価値を、患者さんをはじめとする多くのステークホルダーや社会に提供しています。ステークホルダーと価値を共創し、価値創造プロセスを循環させ続けることで、当社グループの持続的な企業価値向上を目指し、社会の持続的な発展に貢献していきます。



価値創造の循環による持続的な価値創造

未財務資本* に対する考え方



	人的資本	知的資本	製造資本	社会関係資本	自然資本
定義	社員のスキル、知識、経験、エンゲージメント、健康や、社員同士のシナジーなど、価値創出の原動力としての人的資源	企業が所有・管理・活用する知的財産、技術プラットフォーム、研究成果、組織的知見等	医薬品の研究・開発・生産を支え、安定的な提供を可能にする運用体制や仕組みを基盤とし、自社および委託先を含むグローバルなプラント、設備、物流網などの有形インフラ	ステークホルダー（患者さん、医療関係者、顧客、提携先、規制当局等）との信頼関係・協働関係から構成される社会的資産	自社の事業活動が影響・依存する地球環境資源（大気・水・土壌・鉱物・動物・植物など）
なぜ第一三共にとって重要か	<ul style="list-style-type: none"> イノベーション・競争優位性を生み出す直接的ドライバー Core Values/Core Behaviorsの実践を通じて、ステークホルダーに対して持続的に価値を提供できる 	<ul style="list-style-type: none"> 知的財産は持続的競争優位の基盤 研究成果が他資本への波及効果を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 安定供給体制が製薬企業の社会的信頼の根幹 信頼性の高い医薬品によりステークホルダーに支持される 	<ul style="list-style-type: none"> 高い倫理観とコンプライアンスの徹底は、社会との信頼関係の構築に不可欠 信頼関係は企業が長期的に存続・成長するための土台 	<ul style="list-style-type: none"> 規制や社会要請に対応するだけでなく、資源効率と競争力、レジリエンス向上にも直結 中長期リスク（気候変動）管理の基盤
マテリアリティの取り組みを通じて増強される資本					
革新的な医薬品の創出	◎	◎	○	◎	
高品質な医薬品の安定供給	◎	◎	◎	◎	
高品質な医療情報の提供	◎	◎		◎	
医療アクセスの拡大	○	○	◎	◎	
環境経営の推進			○	○	○
コンプライアンス経営の推進	○		○	◎	
企業理念の実現に向けたコーポレートガバナンス	○	○	○	○	○
競争力と優位性を生み出す多様な人材の活躍推進と育成	◎	○		○	

S&Tの強化

○:マテリアリティの取り組みに関連する資本
 ◎:○をつけた資本のうち、価値創造モデルにおける当社グループの強みを形づくるもの、そしてビジョン、中期経営計画達成に向けた戦略に合致し、企業価値に影響度が高い資本

* 当社が投資を強化していく中、将来財務につながる（キャッシュフローを生み出す）重要資本が増強されることを表し、財務へのコネクティビティをより明確に示すことを企図して使用